

長期ビジョンの見直し

事業環境が大きく変化中、さらなる成長を実現するため
新長期ビジョンの策定に向けた検討を開始しました

日本調剤グループは2018年に「長期ビジョン-2030年に向けて」を公表しました。このビジョンの実現に向けて、各事業の拡大、DX戦略、質の高い人材育成の3戦略にとりわけ注力してきたことにより、ヘルスケア業界におけるリーディングカンパニーとして成長を遂げるとともに、グループシナジーの拡大を図ってきました。

一方で、グループを取り巻く事業環境は、医療制度改革をはじめ長期ビジョン策定時から大きく変化しており、成長の前提となる環境分析をより深掘りする必要性が生じております。

さらに、プライム上場会社としてステークホルダーからの中長期的な企業価値向上に向けた期待や要請は年々高まっており、これに応えるためのビジョン、戦略の策定が必要であることから、新長期ビジョンの策定に向けた検討を進めております。

2022年4月に公開した新グループ理念を根幹に据え、ステークホルダーの皆さまとともにさらなる成長を実現できるような新長期ビジョンの策定と、この達成に向けた中期経営計画の公開を目指していきます。

長期ビジョン-2030年に向けて (2018年公表)

